



たけらもど

キャリア教育便り

益子町立田野中学校進路指導部

R 6 . 8 . 2 8

マイ・チャレンジ体験活動が行われます

栃木県では、平成12年から中学2年生を対象に「マイ・チャレンジ体験活動」を実施しております。本校では、以下の目的の下、11月20日(水)～22日(金)に行われ、2年生47名が参加します。

- (1) 職場体験の実習を通して、働くことの意義や職業に対する意識を高める。
- (2) 望ましい「職業観」や「勤労観」を育むことで、将来の職業選択の指針とし、今後の学校活においても意欲的に学習に取り組めるようにする。
- (3) 職場で実際に働く体験を通して、身近な人々の仕事を理解する機会とする。
- (4) 職場で、働く人々と接する機会を通して、人間関係の大切さや社会人としての資質を高める。

自分の住んでいる地域にどのような事業所があるかを知り、実際に職場体験をして、そこで働く人々の考えを学ぶことにより、将来の夢や職業、働くこと、自分の生き方について考えるきっかけにするもので、正にキャリア教育の根幹をなす行事です。今後は、各事業所の概要や業務等の事前調査と実際に事業所へ出向いての打合せを経て本番に向かいます。また、「職業人の講話」として商工会の代表の方を招聘し、働くことの大切さについての講演も予定しています。2年生の皆さんには、大いに頑張ってもらいたいと思います。保護者の皆様には、ご心配な面も多々あるかと存じますが、趣旨をご理解の上ご協力くださるようお願いいたします。

【本年度の協力事業所】

【昨年度の活動の様子】

No	事業所名
1	芳賀地区広域行政事務組合 消防本部真岡消防署益子分署
2	自衛隊栃木地方協力本部 真岡募集案内所
3	田野小学校
4	田野保育園
5	田野郵便局
6	道の駅ましこ
7	道の駅ましこ「農業部門」
8	ひだまりカフェ
9	益子館 里山リゾートホテル
10	鹿島神社
11	JAはが野益子フレッシュ直売所
12	カレーキッチンYAMANI
13	ほっとる一むけやき
14	ジャスポート益子SS
15	花のいけがみ



現在は、高校や大学においても、いわゆるインターンシップが重要視されています。こちらは、就職活動のファーストステップとして行われる、より実践的・専門的なもので、「一緒に働きたいと思われる人になること」を目的としており、実際に、そのままその企業に就職ということもあるようです。

いずれにしても、社会人としてのあいさつや言葉づかい、マナー等を、日頃の生活でも心がけるとともに、体験したことや出来事は、家族と進んで話し合うようにする人間関係形成能力(コミュニケーション能力)が重要となります。

なお、3日間の体験の詳細や一人一人の成果の発表を、2月の「立志の集い」で行う予定です。

ふれあい交流活動(鑑賞)が行われました

6月27日(木)に、3年生のふれあい交流活動として、長堤太々神楽保存会の皆様による神楽舞を鑑賞しました。演目は「事代(ことしろ)の舞」です。事代主命は”エビスさん”として知られる豊漁の神ですが、福の神としても信じられています。鯛を釣り上げるユーモラスな舞です。



生徒は神楽舞のユーモラス且つ細かい動きや笛・太鼓の絶え間ない演奏の迫りに純粋に感動する一方、「自分の住んでいる地域の活動に積極的に参加し、このような伝統芸能とも関わってみたい。」や「50年も続いているのがすごいと思ったが、これからも続いていくのか、どうしたら受け継いでいけるのか。」という、地域連携との関わりや伝統芸能の継承の難しさまで考えることができました。

少子高齢化や都市への人口集中などの影響が問題視される昨今、今の中学生が社会を支える頃には、自分たちが主体となって、地域への愛着を育み、地域の活力を維持できるよう、活動してほしいと思いますし、そのような気持ちを抱かせてくれた長堤太々神楽保存会の皆様に改めて感謝したいと思います。

自分の将来を『創造』しよう～ "To the next, To the 一番よ!!"

体のケア	サプリメント	FSQ90kg	インステップ改善	体幹改善	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	リリースの安定	コントロール	不安をなくす	かまない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事後7杯朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロール	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりした目標・目的	一喜一憂しない	頭は冷静、心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	勇気は流さない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチング増
感性	愛される人	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋掃除	腕のバネ増	フォーク完成	スライダーのキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に	運	審判への感謝	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決めた間
礼儀	信頼	継続力	プラス思考	応援される	読書	ストレートと同じフォーム	ストロークからボールへのコントロール	興行きをイメージ

夏休み中は各学年で面談が行われ、担任と膝を交えての内容の濃い話ができたと感じます。特に3年生は、高校の一日体験学習もあって、具体的な話にもなったと思いますが、今後更に話し合いを深めていただければと思います。ところで、中学生の皆さんは、自分の将来をどのように考えているのでしょうか。現在ドジャーズで活躍中の大谷選手は、目標達成に向けて具体的な計画を立てる際に、左図のようなマンダラチャートなるフレームワークを活用していました。大谷選手は高校時代に「8球団からのドラフト1位指名」を目標として掲げ、体づくりやスピード、メンタルなどの要素を細分化し、具体的な目標を設定していました。

ここまで考えるのは至難の業ですが、比較的容易なのが、“面”でなく直線的に考えるバックカスティングという手法です。これは、未来のあるべき姿をまず描いてから、そこに向かうための具体的なプランを立てていくもので、現在や過去を考慮しないので、革新的なアイデアが出やすいのが大きな特徴です。

保護者の皆様には、今後のお子さんの人生の様々な節目で、進路の選択や決定に向けて、自己理解と自己成長を促進させるための日頃の話合いが重要となります。現在、ビジネスシーンにおける人材育成・開発手法に”コーチング”という考え方が提唱されていますが、ご家庭での話し合いの場面にも有効です。次号でこのコーチングについてお話ししたいと思います。

Why ▶ What ▶ How ▶ 現状



Imagine your future.
 未来のスマートホームはどんな機能を持つと思いますか??
 Your answer...?